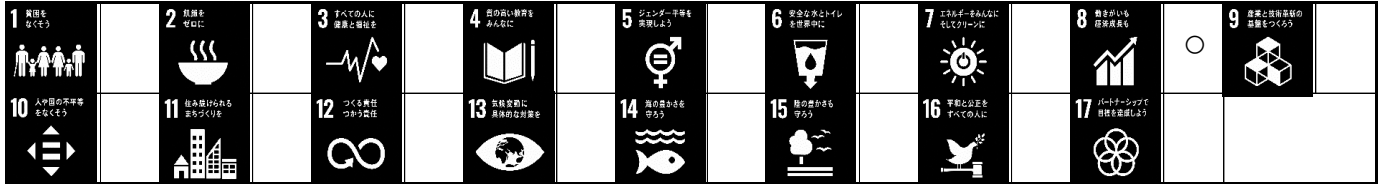


## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者		明田 周人	直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	①I.「府立京都スタジアム」を活用した誘客の推進①	
②事業No.事業名	258. 京都サンガ応援商店街づくり支援事業				事業実施期間	R3	～ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	50%	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

スタジアムを核とした来訪者を既存商店などに誘導する仕組みづくりや時代ニーズに即したサービスの提供などを支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 (京都サンガF.C.J1昇格記念大売出し事業・令和4年2月1日～令和4年2月28日・参加店舗数150店舗)	1件	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20%
R4	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 (京都サンガF.C.J1昇格記念大売出し事業・令和4年9月1日～令和4年10月31日・参加店舗数102店舗)	1件	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40%
R5	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	1件	
	実績	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数 (①応援前にスクラッチを!②北町商店街サンガ応援デー③必勝・必笑!!一緒に盛り上げろうぜ④がんばれば京都サンガF.C.H商店街大売出し⑤サンガ応援オリジナルTシャツの着用で地域を盛り上げる)	5件	
		達成度		100%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60%
R6	計画	京都サンガ応援商店街づくり支援事業による支援件数	1件	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方  
スタジアムを核とした来訪者を既存商店などに誘導する取り組みを推進するため、市内商店街等が行う誘客事業への支援件数を指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	支援した事業により商店街等に誘客できた人数	50,000人
R3	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	12,408人
R4	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	13,490人
R5	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	5,555人
R6	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	
R7	実績 支援した事業により商店街等に誘客できた人数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	支援した誘客事業により実際に商店街等に誘客できた人数を指標とする。
-----------------------	-----------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	吉田 琢人		直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	①1.「府立京都スタジアム」を活用した誘客の推進②				
②事業No.事業名	259.かめきたサンガ広場マルシェ・イベント事業				事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率			府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

サンガスタジアムbyKYOCERAのオープンに伴い、京都サンガのホームゲーム時に、かめきたサンガ広場において賑わいの創出等を目的とした「かめおかecoマルシェ」を実施するべく、また、各市内イベント等で魅力的なマルシェを実施するべく、その立ち上げを支援するものである。令和元年度から令和3年度の3カ年で事務補助者（コーディネーター）の雇用や運営全般に対する補助を行い、令和4年度については、イベントに係る費用の一部を補助する。また、令和5年度以降は、必要に応じてイベントに係る費用の一部の補助及び各種イベント等の情報提供や後援・広報などを行い、自立を支援する。

### ⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	6,000,000	年21回	
	実績	京都サンガのホームゲーム17試合においてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	4,158,512	年20回	
		達成度		95 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		19 %	
R4	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	1,200,000	年20回	
	実績	京都サンガのホームゲームにおいてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	1,000,000	年20回	
		達成度		100 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		39 %	
R5	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	1,000,000	年20回	
	実績	京都サンガのホームゲームにおいてエコマルシェを実施。京都サンガホームゲーム時以外にも、市内での各イベントにおいてエコマルシェを実施。	1,000,000	年19回	
		達成度		95 %	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		58 %	
R6	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	0	20回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	京都サンガのホームゲーム時にエコマルシェを実施する。	0	20回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度 (R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	京都サンガのホームゲーム時に開催している「かめおかエコマルシェ」の開催実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	エコマルシェの登録事業者数	30事業者以上
R3	実績 エコマルシェの登録事業者数	25
R4	実績 エコマルシェの登録事業者数	25
R5	実績 エコマルシェの登録事業者数	32
R6	実績 エコマルシェの登録事業者数	
R7	実績 エコマルシェの登録事業者数	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組の目的が達成されるためには、より多くの事業者に参加していただく必要があると考え、エコマルシェへの登録事業者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

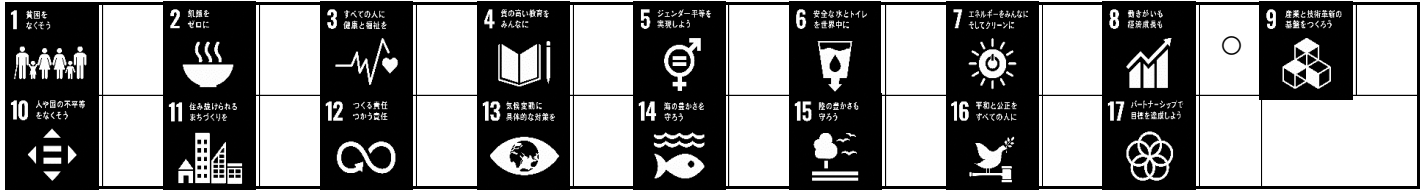
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	吉田 琢人			0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	②南丹地域商業ガイドラインに基づく適正誘導及び商業拠点づくりへの支援				
②事業No.事業名	260. 調和の取れた商業拠点の創出事業				事業実施期間	R3 ~ R7				
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

「南丹地域商業ガイドライン」に定める中心市街地エリア内での商業施設の出店について、地域のまちづくりや地域経済へ貢献できるよう、適切な誘導を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
	実績	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適切な誘導	0	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 京都府が定めるガイドラインに沿って適切な誘導を常に行うことが調和の取れた商業拠点の創出につながることから、適度な対応ができたかを指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率	100%
R3	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （1件）
R4	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （1件）
R5	実績 「南丹地域商業ガイドライン」に基づく商業施設の適正な出店支援率（支援件数）	100% （支援対象となる出店がなかった）
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	京都府が定めるガイドラインに沿って適切な出店支援を通年実施することで、調和の取れた商業拠点の創出を推進できたかを確認する。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

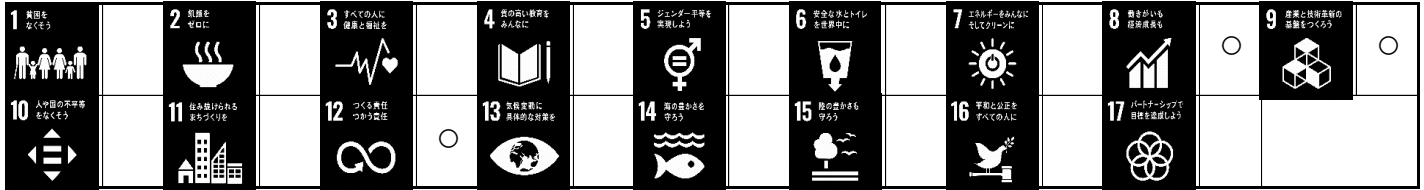
達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)土地区画整備事業用地等の商業施設出店可能用地を把握し、中心市街地エリア内での適切な商業施設の誘導に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人		直通	0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	③3. 小規模・中小事業者の支援				
②事業No.事業名	261. 亀岡商工会議所事業補助金事業、中小企業支援事業				事業実施期間	R3 ~ R7				
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

市及び関係団体などの広報媒体を活用し、融資制度、補助制度の周知を図るとともに、亀岡商工会議所等を通じ、新規創業・新商品開発・販路開拓の伴走支援を行うことで、小規模・中小事業者の継続した事業への支援や地域ブランドの確立を推進する。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①5件 ②2件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	2,731,000	①5件 ②5件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①5件 ②2件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①4件 ②12件	
		達成度			90 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			38 %
R5	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	5,000,000	①5件 ②12件	
	実績	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	1,800,000	①0件 ②6件	
		達成度			25 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			43 %
R6	計画	①新商品開発支援件数 ②販路開拓支援件数	6,400,000	①6件 ②4件	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画				
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 小規模・中小事業者の事業支援や地域ブランドの確立を推進するため、亀岡商工会議所補助金事業で実際に支援した件数を指標とする。

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果) 指標値
期間を通じた目標	① 新商品開発支援により完成した商品数 ② 販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	① 25件 ② 100%
R3	実績 ① 新商品開発支援により完成した商品数 ② 販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	① 5件 ② 100% (対象5社)
R4	実績 ① 新商品開発支援により完成した商品数 ② 販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	① 4件 ② 100% (対象12社)
R5	実績 ① 新商品開発支援により完成した商品数 ② 販路開拓支援におけるアンケートで実際に新たな販路が開拓「できた」もしくは「販路開拓には至っていないが今後開拓につながりそう」と回答した割合	① 0件 ② 100% (対象6社)
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	補助金の交付により新たに開発された商品の数により、地域ブランドの確立の推進度を確認する。 販路開拓支援で実際に販路開拓できたと実感できた割合を指標として確認する。
-----------------------	--

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 商店街団体等をはじめ市内事業者に支援制度等の情報発信を行うとともに、その内容理解を図ることで、その制度利用を促進することができました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

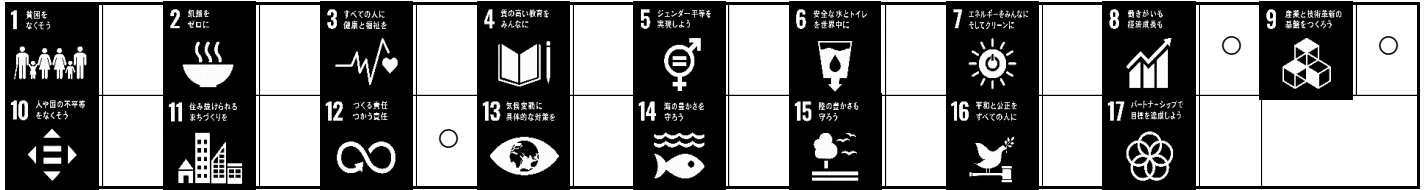


## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	明田 周人			0771-25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	1	具体的施策No. 施策名	④4. 産学官連携及び農商工連携の推進				
②事業No.事業名	262. 亀岡商工会議所事業補助金事業				事業実施期間	R3 ~ R7				
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

食料品製造業者による加工食品の生産・開発・販路づくりを支援し、亀岡の地域特性を生かした特産品開発や地域ブランドの確立を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	500,000	5者	
	実績	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	281,000	3者	
		達成度		60 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		12 %	
R4	計画	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	500,000	5者	
	実績	かめおか食産業振興事業への参画事業者数	200,000	2者	
		達成度		40 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %	
R5	計画	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	1,000,000	2者	
	実績	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	500,000	1者	
		達成度		50 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		30 %	
R6	計画	地域の農林水産業資源を活用した新商品開発事業への参画事業者数	1,000,000	2者	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	
R7	計画				
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 「かめおか食産業振興支援事業」による補助金の交付により亀岡の地域特性を生かした特産品の開発を推進するため、事業への参画業者数を指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	支援した事業により完成した特産品の商品数	20件
R3	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	3件
R4	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	2件
R5	実績 支援した事業により完成した特産品の商品数	1件
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	支援により実際に完成した特産品の商品数により地域ブランド確立の進捗度を確認する。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3)商店街団体等をはじめ市内事業者へ支援制度等の情報発信を行うとともに、その内容理解を図ることで、その制度利用を促進を図りましたが、新型コロナウイルスの影響で事業実施に至らなかった案件があったことから計画を下回りました。
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜			25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No. 施策名	①5.工業適地の情報発信 ①6.企業立地への支援
②事業No.事業名	263.企業立地促進事業 264.企業立地奨励金等助成事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

### ⑥事業が目指すSDGsの目標


### ⑦事業の概要及び目的

優良企業の誘致による地域経済の活性化及び雇用機会の拡大を目的として、京阪神地区をはじめ近畿圏・全国に企業進出に向けた情報発信を行うとともに、企業立地を促進するため企業立地奨励金、雇用促進奨励金、商工業振興公共下水道助成金を交付する。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
	実績	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%
R7	計画	①ホームページによる情報発信 ②京都市町村企業誘致推進連絡会議等による企業立地に関する情報発信	80,000	①随時 ②年2回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 情報発信を行うことにより産業立地を促進するため、市ホームページ及び京都市町村企業誘致推進連絡会議が管理する京都市用地バンクの更新実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計50社
R3	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計47社
R4	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計47社
R5	実績 誘致企業数(既存工場の増改築を含む累積数)	累計53社
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	企業立地促進条例に基づく指定工場数を誘致企業数として、企業誘致の成果を確認する。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都市用地バンクの情報を定期的に更新し情報発信に努めたほか、京都市と連携した企業訪問活動により企業立地奨励措置をPRすることで企業誘致を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜			25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No. 施策名	②7.企業ニーズの把握と信頼関係の構築				
②事業No.事業名	265.企業訪問事業、企業座談会事業				事業実施期間	R3		～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標

<b>1</b> 貧困をなくそう	<b>2</b> 包摂的な成長を促進せよ	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に	<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<b>8</b> 働きがいも経済成長も	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう		
<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを	<b>12</b> つくる責任 つかう責任	<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう	<b>15</b> 陸の豊かさも守ろう	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に	<b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう			

### ⑦事業の概要及び目的

既存企業の市外への流出防止や市内雇用の拡大を目的として、企業訪問活動や企業座談会を通じて情報収集を行い、企業との信頼関係を構築するとともに、企業ニーズに迅速に対応することにより既存企業の定着促進に努めます。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回	
	実績	企業座談会の開催	97,560	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回	
	実績	企業座談会の開催	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回	
	実績	企業座談会の開催	0	年1回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

### 活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

市内立地企業との意見交換及び情報共有を目的として開催する企業座談会の開催実績を定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①20人以上／年 ②80%以上／年
R3	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①16人／年 ②75%／年
R4	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①25人／年 ②83%／年
R5	実績 ①企業座談会の参加者数 ②参加者アンケートの「座談会について」項目で「良い」を選択した人の割合	①17人／年 ②80%／年
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	市内企業との信頼関係を構築することを目的として企業ニーズを把握するため、より多くの事業者に企業座談会へ参加していただくことが必要であり、かつ、事業者にとって企業座談会に参加することに対する満足度が高くなければならないと考え、参加者数とアンケート結果を定量的な指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3) 新型コロナウイルス感染症の影響により人が集まることによる事業者側の懸念や、開催に関する周知方法の検討が課題として考えられる。
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	吉田 琢人			25-5033	内線	3112

①整理番号	章	6	節	2	具体的施策No. 施策名	38.付加価値の高い産業の創出 39.企業人材の育成・確保の支援
②事業No.事業名	266.産学公連携事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率 4.5%
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

産学公連携の核となるセンターを創設して、京都先端科学大学の知識や技術を活用し、市内企業をはじめ多くの企業が参画することで企業間または大学との交流を通じて技術発展を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	産学公連携の方向性を確立する。	0 通年
	実績	令和4年1月12日に協定書を締結、名称をオープンイノベーションセンター・亀岡として令和4年度から事業開始に向けた方向性を整える。	0 通年
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	10%
R4	計画	オープンイノベーションセンター・亀岡の推進棟およびEVの実装・実習棟を建設し、EVに関わる企業の参画、及びリカレント教育等を通じて企業の技術発展に寄与する。	220,000,000 通年
	実績	推進棟およびEVの実装・実習棟を建設工事が完了し、令和5年度の開所に向け準備を進めるとともに、経済団体の会議や施設見学を通じてOICKの周知に努めた。	214,446,637 通年
		達成度	85%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	35%
R5	計画	R4年度の事業に加えて、オープンイノベーションセンター・亀岡のアグリ施設を建設し、農業や食品開発に関わる企業が参画し、さらなるセンターの活用を促し、技術発展に寄与する。	120,000,000 通年
	実績	スマートアグリハウスを建設、またR4年度に完成した実装・実習棟、試験路、推進棟の外部貸出や、施設を活用した研修や座談会等を実施し、企業の技術や知識習得の支援に努めた。	119,133,602 通年
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	60%
R6	計画	R4~R5年度に建設した施設、及びリカレント教育等で培ったノウハウを活かし、さらなる企業参画を図り、市内企業の技術発展に寄与する。	30,000,000 通年
	実績	達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%
R7	計画	R6年度までに培ったノウハウを活かし、さらなる企業参画を図り、市内企業の技術発展に寄与する。	30,000,000 通年
	実績	達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	企業訪問等を通じて、センターの魅力伝えるとともに、各種研修をセンターで実施することで、市内企業へその魅力を広く知ってもらい、センターの利活用につなげる。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	センターの利用企業及び利用人数	50社以上の利用・参加及び200人以上の利用
R3	実績 —	—
R4	実績 —	—
R5	実績 センターの利用企業及び利用人数	センター利用企業:142社 センター利用人数:733人
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当センターを利用してもらうことが当該事業に対する魅力を知ってもらうことであることから利用数を成果目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

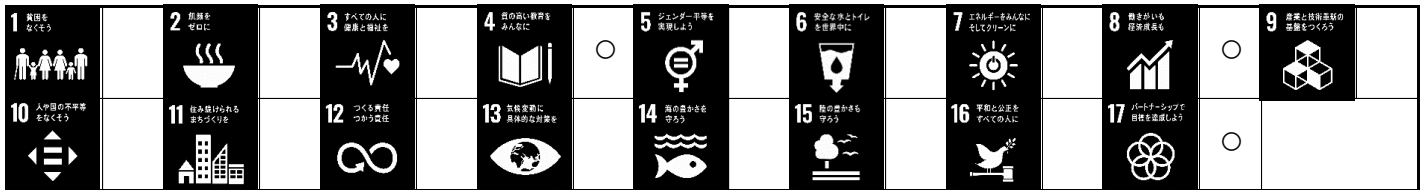


## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	池田 真奈絵			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	⑩10. 観光資源の魅力向上 ⑩11. 観光資源のネットワーク化の推進 ⑩15. スポーツ観光の推進 ⑩16. 「亀岡まるごとスタジアム構想」の策定と推進	
②事業No. 事業名	267.274.277.観光資源ネットワーク化推進事業				事業実施期間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

国内外の観光客が安心して観光を楽しむことができるよう、三大観光をはじめ、「府立京都スタジアム」や「桂川舟運歴史体験・展示施設」といった新たな観光拠点のほか、本市の豊かな自然や農産物、歴史ある伝統文化のさらなる発掘と見直しを関係者との連携により推進します。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営	2,700,000	①ブース出展1回以上 ②作成及び公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営	2,700,000	①1回 ②作成及び公開
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		10 %
R4	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①1回 ②公開
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		30 %
R5	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績	①亀岡市ホームタウンデーにてPRブースを出展 ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	1,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		50 %
R6	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	①スタジアム来場者への観光情報・周遊情報のPR ②飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営	2,000,000	①ブース出展1回以上 ②公開
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 J1昇格を機に増加が見込まれるスタジアム来場者への観光PRを強化することで、その後の関係人口増加が期待できるため。また、滞在時間延長をねらい、グルかめナビのプロモーションを行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	年間観光消費額	70億円
R3	実績 年間観光消費額	42.7億円
R4	実績 年間観光消費額	63.7億円
R5	実績 年間観光消費額	70.3億円
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光地のネットワーク化で滞在型の観光を進めることで、観光消費額の増額を目指すため。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) WEB広告の出稿等により、ターゲット層に向けたPR活動推進を図った。
進行上の課題や問題点	(R5) ターゲット層に応じたサイト内容の充実や検索方法の改善、サイトの魅力向上による閲覧数や自然検索数の増加を図る必要がある。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①12.「光秀公のまち亀岡」の確立				
②事業No.事業名	268.観光文化資源活用事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標

<b>1</b> 貧困をなくそう	<b>2</b> 包摂的な成長を促進せよ	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に	<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<b>8</b> 働きがいも経済成長も	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう	<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを	<b>12</b> つくる責任 つかう責任	<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう	<b>15</b> 陸の豊かさも守ろう	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に	<b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> <span>○</span> </div>																

### ⑦事業の概要及び目的

大河ドラマ効果が一過性のものとならないよう、「光秀公のまち亀岡」としての魅力売り込む観光PR、地域のおもてなし力の向上など、持続的な観光振興施策を実施します。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等 ②光秀公のまち亀岡推進観光案内板設置	4,600,000	①開催回数:年2回 ②板面更新:3基
	実績	①第48回亀岡光秀まつり開催支援 ②光秀公のまち亀岡推進観光案内板設置	2,965,200	①開催回数:年2回 ②板面更新:3基
	達成度			
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	2,000,000	開催回数:年2回
	実績	第49回亀岡光秀まつり開催、後援支援等	1,000,000	開催回数:年2回
	達成度			
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	2,000,000	開催回数:年2回
	実績	第50回亀岡光秀まつり開催、後援支援等	3,300,000	開催回数:年2回
	達成度			
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	2,000,000	開催回数:年2回
	実績			
	達成度			
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	明智光秀公ゆかりの地を活用したイベント開催支援等	-	開催回数:年2回
	実績			
	達成度			
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

### 活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

丹波亀山城を築城し、現在の丹波亀山城下町一帯の礎を築いた元城主 明智光秀公を顕彰するとともに、市民参加型の本市春の一大イベントである亀岡光秀まつりへの支援や、明智光秀公の首塚が遺る谷性寺門前で開催される「丹波/亀岡ききょうの里」の後援を行っており、開催実績を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該イベントを契機として地域の他の光秀公ゆかりの地をはじめとする観光資源への誘客波及を図るものであり、市内全体における観光入込客数及び観光消費額を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) 新型コロナウイルス感染拡大が懸念されていた時期であったが、武者行列を300人規模（コロナ禍以前500人規模）で、またかめまるフェスタは感染防止を啓発しつつも大きな制限をかけることなく実施した。結果2万7千人を集客し、市内観光や観光イベントをコロナ禍以前の状態に戻していく契機となった。
進行上の課題や問題点	(R4) 3年ぶりの開催となったことからイベント運営に苦慮し、運営ノウハウの引継ぎについて課題が残った。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	教育部	課	社会教育課	係	社会教育係
担当者	竹内 一馬			25-5054	内線	3753

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①13.体験・滞在型観光の推進③			
②事業No.事業名		270.七谷川野外活動センター環境整備事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

七谷川野外活動センターは、豊かな自然環境にふれあうことができると共に、心身とも健全な青少年の育成と市民交流の推進を目的に設置されている。ツリーハウスなどの宿泊機能もあるため、適切な施設の管理を行うとともに、市内はもちろん市外からの利用客の増加を図り魅力ある施設を目指す。

### ⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	5,088,000
	実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための利用制限により、収益が落ち込み運営が厳しくなったため、地方創生臨時交付金を使いながら、安全に配慮した運営を行った。	4,240,000
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	指定管理者との検討会の実施：年1回
	実績	収益はコロナ禍以前に戻り、特に春から夏にかけてキャンプ利用が多かった。また、試合観戦のために訪れたサングサポーターを誘致するため、炭や薪をサービスするなど利用者増加に向けて工夫した運営を行った。	指定管理者との検討会の実施：年1回
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	4,313,000
	実績	新型コロナウイルスの5類移行に伴い、余暇を過ごす選択肢が増えたことや地域での行事が盛んになったことで利用者(特にキャンプ利用者)が減少した。また、「3密」の回避や入場者数の制限など、利用者の安心安全な利用を図った。	4,295,473
		達成度	100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	指定管理者との検討会の実施
	実績		
		達成度	%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	%
R7	計画	利用客の増加に向けた検討及び、適切な施設管理	指定管理者との検討会の実施
	実績		
		達成度	%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	七谷川野外活動センターは指定管理者が施設管理を行っているため、指定管理者との連絡を密にし、話し合いの場を設けるなど施設管理に関する検討の場が定期的に設けられたかを活動指標とする。
------------------------	---

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	七谷川野外活動センター利用人数の増加	年間2,000人増加
R3	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	9,513人
R4	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	13,322人
R5	実績 七谷川野外活動センター利用人数(4月～3月)	13,055人
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、七谷川野外活動センターを利用した人数が前年度より何人増えたかを定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者		沼田 諒	直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①14.「森のステーションかめおか」の魅力の向上				
②事業No.事業名	271.森のステーションかめおか推進事業				事業実施期間	R3 ~ R7				
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-		府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標

<b>1</b> 貧困をなくそう	<b>2</b> 気候変動に具体的な対策を	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に	<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<b>8</b> 働きがいも経済成長も	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう		
<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを	<b>12</b> つくる責任 つかう責任	<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう	<b>15</b> 陸の豊かさも守ろう	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に	<b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう			

⑦事業の概要及び目的

「森のステーションかめおか」において、亀岡が誇る地域産業である天然砥石や研ぎ文化、職人による匠の技を活用した文化的知識及び技能の展示・提供の場として「匠ビレッジ 天然砥石と匠の技コーナー」の管理運営により観光誘客を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
	実績	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	森のステーションかめおか匠ビレッジを活用したワークショップ開催	800,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

当該施設は森のステーションかめおかの一構成要素として、地域産業及び伝統文化の常設展として展示運営を行うものであり、観覧機会の創出において運営実施を行うことそのものを活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組において観光誘客及び観光消費による地域経済等の活性化を目的とするものである。また、地域観光振興を図る上では本施設だけではなく、地域への周遊、波及が求められるものであり市内全体における観光入込客数及び観光消費額を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 日々の管理運営の他、子ども向けワークショップを展開し地域内外の誘客及び事業周知を行った。
進行上の課題や問題点	(R3) 地域での担い手(事業後継者)不足
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	生涯学習部	課	市民力推進課	係	市民活動推進係
担当者	田中 博樹			25-5002	内線	2233

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①14.「森のステーションかめおか」の魅力の向上②			
②事業No. 事業名		272. 交流会館附帯施設利用促進事業			事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続		継続	④事業区分		単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

市民の交流施設として供しており、館内に併設されている宿泊・貸館・スポーツクライミング施設の管理運営を行っています。宿泊施設「鳥の巣ロッジ」の増築やスポーツクライミング施設の改修等、利用促進を目的に整備を行います。

### ⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	40,814,000	検討会議2回	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	34,315,166	検討会議2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	16,844,000	検討会議2回	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	16,142,832	検討会議2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	25,793,000	検討会議2回	
	実績	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	23,807,213	検討会議2回	
		達成度			100 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討	19,014,000	検討会議2回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	施設利用者の拡充及び施設の在り方について検討		検討会議2回	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方	施設利用促進に関する協議と指定管理を念頭に置いた検討会議の開催回数を指標とする。
------------------------	--

⑨ 成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 2,000件 ②利用人数 7,000人 ③収入 6,000,000円
R3	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 1,989件 ②利用人数 6,961人 ③収入 5,495,116円
R4	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 3,257件 ②利用人数 8,197人 ③収入 6,978,390円
R5	実績 施設の利用促進 ①利用者件数 ②利用人数 ③収入	①利用者件数 3,176件 ②利用人数 9,116人 ③収入 6,738,840円
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	付帯施設の利用件数・人数・収入を成果指標とする。
-----------------------	--------------------------

⑩ 達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	機構改革により、事業の概要及び目的を修正した。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	池田 真奈絵			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	⑳17.観光「亀岡」のPR ⑳20.メディアの活用の充実
②事業No.事業名	278.283.情報発信事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

亀岡の新たな魅力づくりを進めるとともに、一般社団法人亀岡市観光協会や三大観光及び京都かめおか観光PR大使と連携し、SNS等の多様なメディアの活用により、京阪神・中部圏等への観光キャンペーン及び観光PRの実施を促進します。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	703,054
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	20 %
R4	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	501,677
		達成度	100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	40 %
R5	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	500,000
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	357,606
		達成度	53 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)	52 %
R6	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%
R7	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方  
 観光イベントや京都・亀岡観光PR大使が出演するイベントなどのweb広告の打ち出し回数を指標とする。  
 (カウント方法: 広告インスペクタの活用)  
 観光PR大使による情報発信は随時行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①1,590,905人 ②48億円
R4	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光入込客数、観光消費額を指標とします。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5) R4に引き続き観光PR大使にイベント情報を提供し広報協力を呼びかけたほか、市内のイベントに参加いただき連携を図った。 (R4) 観光PR大使に随時チラシやポスターを活用したイベントPR等を依頼するほか、イベントに招待し体験していただくなど、連携を図るよう努めた。
進行上の課題や問題点	(R4) より効果的な各種広報媒体の活用や、観光PR大使と連携したPR方法を検討する必要がある。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒		直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	①18. 広域観光圏の情報発信強化 ②19. 国内外からの誘客
②事業No.事業名	279. 280.広域連携事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	1/2	府補助率
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

京都丹波観光協議会、大丹波連携推進協議会、森の京都DMO等と連携した活動を通じて、亀岡の観光資源を一層効果的にPRし、観光誘客を図ります。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	—	①更新100回 ②2,000部配布	
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	—	①更新95回 ②1,500部配布	
		達成度			85 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			17 %
R4	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	750,000	①更新100回 ②4,000部配布	
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	990,000	①更新94回 ②10,000部配布	
		達成度			97 %
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			36.4 %
R5	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	1,000,000	①更新100回 ②6,000部配布	
	実績	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数	1,000,000	①更新100 ②10,000部配布	
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%
R6	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数		①更新100回 ②8,000部配布	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	①各協議会におけるSNSを活用したPRの実施 ②各協議会PR用パンフレット配布数		①更新100回 ②1万部配布	
	実績				
		達成度			%
		達成度 (R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	各協議会で実施する①②SNSでのPR数、②パンフレット配布数を活動実績とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①240万人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,852人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光入込客数は、観光施策の検討・策定をするうえで、基本となる数値であり、本市における観光入込客数の動向を把握し、分析や他地域と比較することで、観光地としての本市の動向を把握する成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、PRキャンペーンやイベント等がほぼ実施できないなかでも、コロナ収束後に備えて定期的なSNS発信や、数少ないPR機会を有効活用してパンフレットを配布した。 スマートフォンをはじめとするデジタル媒体の利用率が年々上昇する中で、全国的なPRを図るべく、定期的なSNS発信を行うとともに、パンフレットを配布した。 (R4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止により、PRキャンペーンやイベント等がほぼ実施できないなかでも、コロナ収束後に備えて定期的なSNS発信や、数少ないPR機会を有効活用してパンフレットを配布した。
進行上の課題や問題点	(R3) 新型コロナウイルス感染症の影響を大きくうけ、インバウンドはほぼ見込めない状況である。 国内旅行については、きょうと魅力再発見キャンペーンなどにより、近畿近郊を中心に徐々に増えてきているが、新型コロナウイルス感染症前の状況にはまだまだ届かない状況である。 (R4) アフターコロナにおいてインバウンド誘客需要が大幅に回帰することが想定され、各団体との連携によりインバウンド向けのPR手段や内容の検討が必要である。
変更した理由	(R3) 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	沼田 諒、黒崎 あかり		直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	②19. 国内外からの誘客				
②事業No.事業名	281.観光客誘客事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標

<b>1</b> 貧困をなくそう	<b>2</b> エネルギーをゼロに	<b>3</b> すべての人に健康と福祉を	<b>4</b> 質の高い教育をみんなに	<b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう	<b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に	<b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<b>8</b> 働きがいも経済成長も	<b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう		
<b>10</b> 人や国の不平等をなくそう	<b>11</b> 住み続けられるまちづくりを	<b>12</b> つくる責任 つかう責任	<b>13</b> 気候変動に具体的な対策を	<b>14</b> 海の豊かさを守ろう	<b>15</b> 陸の豊かさも守ろう	<b>16</b> 平和と公正をすべての人に	<b>17</b> パートナーシップで目標を達成しよう			

### ⑦事業の概要及び目的

観光入込客数・観光消費額の拡大を目指し、関係機関や近隣都市と連携するとともに、ICT化を推進することにより外国人観光客をはじめ、首都圏や中部地方、京阪神からの誘客を図ります。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	3,000,000	
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	4,193,764	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	3,000,000	
	実績	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	3,583,442	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	3,000,000	
	実績		1,584,975	
		達成度		53 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		52 %
R6	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	3,000,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	web広告(ディスプレイ広告、SNS広告等)の表示回数	3,000,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方  
 観光イベントや京都・亀岡観光PR大使が出演するイベントなどのweb広告の打ち出し回数を指標とする。  
 (カウント方法:広告インスペクタの活用)

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①1,590,905人 ②48億円
R4	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光入込客数、観光消費額を指標とします。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) インスタグラムやYouTubeの広告を、観光を検討している層に向けて発信し、需要アップに努めた。
進行上の課題や問題点	(R4) アフターコロナにおけるインバウンドの需要増加を意識し、さらに効果的な広報が行えるように努める。
変更した理由	(R3)観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	林 大地		直通	25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	[2]20. メディアの活用の充実				
②事業No.事業名	282.フィルムコミッション事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

京都亀岡フィルムコミッションとしてロケ誘致や取材協力などを行い、幅広い媒体に活用されることで、本市の魅力の向上を図り、誘客や経済の活性化につなげます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	20回	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	26回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	20回	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	100,000	62回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	ロケ誘致(取材協力)回数	2,000,000	20回	
	実績	ロケ誘致(取材協力)回数	1,312,100	88回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	ロケ誘致(取材協力)回数		20回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	ロケ誘致(取材協力)回数		20回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	ロケ誘致(取材協力)回数を指標とします。
------------------------	----------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①観光入込客数 ②観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①1,590,905人 ②48億円
R4	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①観光入込客数 ②観光消費額	①2,773,307人 ②70.4億円
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光入込客数・観光消費額を指標とします。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5)ロケーション誘致等を専門的な見地を持った事業者へ委託し、市内ロケ地情報やその他市内各地の魅力的な情報の収集発信に努めた。 (R4)JFCに加入し、各制作メディアへの情報発信に努めた。
進行上の課題や問題点	(R4)地域全体として受け入れ態勢を整え、ノウハウを有した地域事業者と連携することで、活用の幅を広げる。
変更した理由	(R3)観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の1つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	池田 真奈絵			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	321. 観光地にふさわしい環境整備とホスピタリティの育成		
②事業No.事業名	284.観光案内板等整備事業				事業実施期間	～		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

### ⑥事業が目指すSDGsの目標


### ⑦事業の概要及び目的

多言語表示による観光案内板などのサイン整備や観光マップなどの充実のほか、市内の無料Wi-Fiスポット整備個所の周知を図るなど、観光ホスピタリティの育成・向上を推進します。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替 ③多言語対応観光マップの配布	2,990
	実績	①市内各地における観光案内看板整備 ②道標・駒札建替 ③多言語対応観光マップの配布	2,854
		達成度	100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	3,000
	実績	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	54,150
		達成度	50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	30 %
R5	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	55,000
	実績	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	4,500
		達成度	50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R6	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%
R7	計画	①多言語対応観光マップの配布 ②SNSで観光PRをする際に、市内の無料Wi-Fiスポットも定期的に周知する	
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 誰もが観光しやすい、観光客にやさしい観光地を目指すため、プッシュ型で情報発信を図る。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370人 ②63.8億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	観光地としての受け入れ態勢を整えることで、選ばれる観光地として選択肢に含めてもらい、関係人口及び交流人口の増加を目指すため。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R4) 現在配布している多言語対応観光マップの情報が古く、より需要に合わせた情報への更新が必要である。また、インターネットで情報を取得する層が増加していることを受け、電子書籍の形で発信できないか検討する。
変更した理由	(R4)アフターコロナにおけるインバウンド需要が増加していることから、コロナ禍を想定した指標では、現状との乖離が考えられるため。 (R3) 現在設置されている多くの道標は、整備から30年余りが経過する中で老朽化したものも多くあるが、インターネットや地図アプリの普及により、道標・駒札での情報発信からインターネットを活用した情報発信も検討していくこととする。 観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	観光振興係
担当者	池田 真奈絵			25-5034	内線	3115

①整理番号	章	6	節	3	具体的施策No. 施策名	③22.市民主体の観光まちづくりの推進 ④23.観光関連団体の強化	
②事業No.事業名	285.協働による観光推進事業				事業実施期間	令和3年度 ~ 令和7年度	
③新規・継続	継続	④事業区分	一部補助	国補助率	1/2	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

観光振興ビジョンによる住民・民間団体の主体的な取組のさらなる促進及び、一般社団法人亀岡市観光協会等を中心とした推進体制の強化及び観光周遊促進を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営 ②観光レンタサイクル運営	3,847,000	
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」企画運営 ②観光レンタサイクル運営	3,847,000	
		達成度		94 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		19 %
R4	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		39 %
R5	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	
	実績	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	2,100,000	
		達成度		90 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		57 %
R6	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%
R7	計画	①飲食店情報集約サイト「グルかめナビ」運営 ②観光レンタサイクル運営	3,100,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方  
 住民、民間団体の事業支援による本市観光振興を図るべく亀岡市観光協会と連携し事業を行っているところであり、京都サングFCのJ1昇格を契機として亀岡市観光協会が作成した飲食店紹介サイト「グルかめナビ」公開状況及び観光周遊状況の定量測定として観光レンタサイクル利用状況を指標として設定する。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,400,000人 ②70億円
R3	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①1,590,905人 ②42.7億円
R4	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,326,370 ②63.7億円
R5	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	①2,773,307人 ②70.3億円
R6	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
R7	実績 ①年間観光入込客数 ②年間観光消費額	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業及び取組において観光誘客及び観光消費による地域経済等の活性化を目的とするものである。また、地域観光振興を図る上で地域への周遊、波及が求められるものであり市内全体における観光入込客数及び観光消費額を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R5)観光レンタサイクルの設置場所を従来の馬堀駅からより利用者の見込めるトロッコ亀岡駅に移設するとともに、利用料金の見直しを行い、事業効率の向上を図った。 (R4)京都サンガFCホームゲームに併せ、市LINEに活用し情報発信したうえ、来場者に対しHPのQRコード付きノベルティを配布し周知を図った。 (R3)京都サンガFCのJI昇格を機に新規に作成したHPであり特に閲覧促進を行う必要があったことから、WEB広告発信によりターゲットを定めた周知啓発を行った他、京都サンガFCホームゲームに併せ、来場者に対しHPのQRコード付きノベルティを配布し周知を図った。
進行上の課題や問題点	(R5)ターゲット層へ向けたサイト内容の充実と魅力の向上を図り、閲覧数や自然検索数の増加を目指す必要がある。 (R3)Jリーグサポーターに向けた飲食店紹介を行うにあたり、民間が運営する既存の飲食店紹介サイトとの差別化を図る上で、コンテンツのブラッシュアップを行っていく必要がある。また、観光協会事業全般に係る問題として、前年実施事業に必ずしも関わらず、従前実施した事業やデータをもとに企画立案を行っていく組織体制構築を目指す必要がある。
変更した理由	(R3)観光産業は、新型コロナウイルスの影響を最も受けた産業の一つであり、本市においても観光入込客数及び観光消費額ともに大きく落ち込みを見せた。今後、しばらくの間は、新型コロナウイルスと向き合いながらの対応にならざるを得ず、一気にV字回復を見込むことは現実的に厳しいところである。そのため、令和2年度をベースとして、令和7年度にはその50%増を成果指標として採用するものである。
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者	川勝 美咲			直通	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	□24. 認定農業者と営農組織の育成			
②事業No.事業名	286.農業経営改善計画の認定を実施				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	新規	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

効率的かつ安定的な農業経営を行う農業者を育成するために、農業者が作成する農業経営改善計画の内容が亀岡市農業経営基盤強化促進基本構想に照らして適当と認められた場合に、その計画の認定を行い、当該計画の実現のために関係機関が支援を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年6件	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		24 %	
R4	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年6件	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		48 %	
R5	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年4件	
		達成度		80 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		64 %	
R6	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	新規の農業経営改善計画作成支援	0	年5件	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 効率的で安定的な農業をするためには農業経営改善計画を作成して自らの経営分析等を行うことが重要であるため、新たに計画を作成しようとする農業者への支援件数を活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規の農業経営改善計画認定数	R3からR7までに合計25件
R3	実績 新規の農業経営改善計画認定数	6件
R4	実績 新規の農業経営改善計画認定数	6件
R5	実績 新規の農業経営改善計画認定数	4件
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	農業経営改善計画を認定することで、当該農業者が取り組むべき方向性がはっきりして経営安定に資することとなるため、農業経営改善計画の新規認定数を成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)新規就農者が作成する「青年等就農計画」の有効期間が満了した者へ、次のステップとして農業経営改善計画の作成を積極的に働きかけた。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

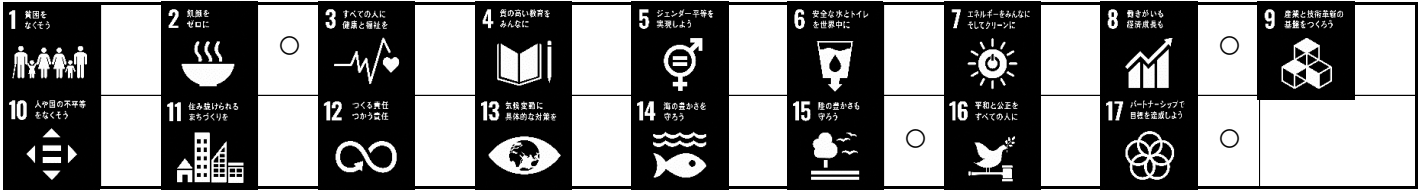


## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者	川勝 美咲		直通	25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	124. 認定農業者と営農組織の育成		
②事業No.事業名	287.集落営農育成強化助成事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率		府補助率	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

厳しい市場状況を勝ち抜き、農業経営を安定させるためには集落全体での農業経営体制を整える必要があります。こうしたことから、集落型農業法人を目指す組織等を対象に京力農場プランの作成に対する様々な援助、農業法人設立志向農業者、集落営農組織を対象に関係機関と連携のもと、各活動に対して必要な支援を実施します。なお、農業経営基盤強化促進法の改正に伴い、令和5年度以降は京力農場プランに代わって市町村での「地域計画」の策定が法定化されたことから、これまでの支援を継続していくため、全町(旧村)での計画策定を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	京力農場プラン検討会の開催	0	年3回	
	実績	京力農場プラン検討会の開催	0	3回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	京力農場プラン検討会の開催	0	年3回	
	実績	京力農場プラン検討会の開催	0	2回	
		達成度		67 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		33 %	
R5	計画	地域計画に関する説明会の開催	0	年3回	
	実績	地域計画に関する説明会の開催	0	14回	
		達成度		20 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		53 %	
R6	計画	地域計画に関する検討会の開催	0	年18回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	地域計画見直しに関する検討会の開催	0	年3回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	集落が作成した京力農場プランについて、京都府等の関係機関で内容を検討する京力農場プラン検討会の開催回数を指標とする。なお、令和5年度以降は、法改正に伴い地域計画の策定が法定化されたことから、全町(旧村)での策定及び見直しに関する説明及び検討会の開催回数を指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	(R3、R4) 京カ農場プランの承認数 (R5～R7) 地域計画の策定地区数	28件 (R3～R7累計) ※ R3、R4 5件/年 R6～ 18件
R3	実績 京カ農場プランの承認数	9件
R4	実績 京カ農場プランの承認数	7件
R5	実績 地域計画の策定地区数	0件
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	(R3～R4) 当該事業の目的を達成するためには、プランの作成、承認が必要になってくるため、承認数を指標に定める。 (R5～R7) 法改正に伴い全ての市町村に対して地域計画の策定が法定化されたことから、全町（旧村）数を指標に定める。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)各集落の営農組織等に地域の農業を保全していくことの重要性を説明し、プランの作成することの意義を周知した。 (R5)ブロックごとに説明会を開催するとともに、各町単位で開催される勉強会・研修会に参加し、法改正の内容について周知を図った。
進行上の課題や問題点	(R3)一部の営農組織の方々には、京カ農場プランを作成することの重要性などが理解してもらえず、さらなる丁寧な説明、周知が必要と感じる。 (R4)制度が変更となり、京カ農場プランに変わって地域計画というものを旧村単位を基本として作成していくこととなった。そのため、京都府と連携しながら地域へ周知する必要がある。 (R5)地域計画・目標地図の作成には、地域農業の現状を把握する農業委員・農地利用最適化推進委員の農地利用の最適化活動が重要であり、その活動の成果を元にした情報共有・連携が重要である。
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者	川勝 美咲			直通	25-5036	内線 3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	□25. 新規就農者への支援					
②事業No.事業名	288.農の担い手新規就農支援事業				事業実施期間	R3	～	R7			
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	1/2	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)											

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域農業の担い手を確保・育成するため、認定農業者等が新規就農希望者に対して行う農業の生産技術等の研修・指導に要する経費の一部を助成する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	1,250,000	5件	
		達成度			62.5 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			12.5 %
R4	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	1,475,000	6件	
		達成度			75 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			27.5 %
R5	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			47.5 %
R6	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	補助金の交付件数	2,000,000	8件	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	新規就農希望者に対する農業技術研修を実施し、補助金の交付対象となった認定農業者等の数(交付件数)を活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規就農者の増加数	R3からR7までに合計30人
R3	実績 新規就農者の増加数	3人
R4	実績 新規就農者の増加数	5人
R5	実績 新規就農者の増加数	6人
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地域農業の将来の担い手となるべき新規就農者の増加数を成果指標とする。
-----------------------	------------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)研修生の受入れを検討している認定農業者に対し、本事業の内容を説明することにより、研修生受入れを促進した。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者	川勝 美咲		直通	25-5036	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	□25. 新規就農者への支援				
②事業No.事業名	289.担い手確保・育成支援事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域農業の担い手となる認定農業者を育成するため、新規就農者に対して関係機関による巡回指導などを行い、農業への定着を図るとともに将来的に認定農業者となれるよう支援を行う。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
	実績	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
	実績	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
	実績	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	新規就農者に対する巡回指導回数	2,140,000	年8回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	新規就農者の定着には経営の安定が不可欠であるため、関係機関が一体となって農業生産技術等を指導する定期巡回の実施回数を活動指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	新規就農者の定着率	95%以上
R3	実績 新規就農者の定着率	100%
R4	実績 新規就農者の定着率	98%
R5	実績 新規就農者の定着率	100%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の主目標である新規就農者の定着率を成果指標とする。
-----------------------	-------------------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都市南丹農業改良普及センターやJA京都、京都府農業会議と連携し、巡回指導及び必要に応じて個別指導を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者	藤本 沙綾			直通	内線	3154

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	126. 農福連携の推進		
②事業No.事業名	290. 農業者と福祉事業所等のマッチング支援				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

「亀岡市元気農業プラン」に基づき、農業と福祉の連携（農福連携）を推進し、多様な主体が農業に関わる環境作りのための関係者間の情報共有を図り、連携事業への支援を行います。

### ⑧活動指標（アウトプット指標）

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績	農福連携事業者の市立保育所・こども園への有機農産物導入	0	1件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績	農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	0	1件
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	農福連携のマッチング支援	0	1件
	実績	農福連携のマッチング支援	0	0件
		達成度		0 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R6	計画	農福連携のマッチング支援		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	農福連携のマッチング支援		1件
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方  
 農福連携の件数増加が環境づくりに直結することから、マッチング支援件数を指標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	農福連携マッチング件数	各年度2件
R3	実績 農福連携事業者による市立保育所・こども園への有機農産物導入支援 地域農業者と福祉事業者による商品の共同開発	2件
R4	実績 農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	1件
R5	実績 農福連携事業者の障がい者向け農園事業の支援	0件
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	本市による支援によらないものも含め、農福連携の件数を増加させることが成果と考えられるため、マッチング件数を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	担い手支援係
担当者	金村 匠			直通	内線	3154

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②27. 農地集約化の推進				
②事業No.事業名	291. 農地中間管理事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	10/10	府補助率			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

平成26年7月に農地中間管理機構が設立されたことにより、市町村では調整等の一部業務の委託を受け、事業の推進を図っています。農地中間管理機構を活用した担い手への農地集積を推進するため、事業の受付窓口に関する業務、集積契約の支援を行っていきます。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	連絡調整会議の開催件数	0	6回	
	実績	連絡調整会議の開催件数	0	13回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	連絡調整会議の開催件数	0	6回	
	実績	連絡調整会議の開催件数	0	10回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	連絡調整会議の開催件数	0	6回	
	実績	連絡調整会議の開催件数	0	3回	
		達成度		50 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		50 %	
R6	計画	連絡調整会議の開催件数	0	6回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	連絡調整会議の開催件数	0	6回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	担い手への農地集積を促すため、当該事業において各関係機関に意見を聴取する場である連絡調整会議の開催回数を指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	事業を通じて集積された農地面積	150ha
R3	実績 事業を通じて集積された農地面積	13.3ha
R4	実績 事業を通じて集積された農地面積	66.5ha
R5	実績 事業を通じて集積された農地面積	273.8ha
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業は、農地を担い手農業者に集積することが目的であるため、集積面積を指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)担い手新規就農者へ積極的に事業の周知や案内等を行った。手続きの中で借り手と貸し手に丁寧に連絡を取り、手続きが遅れないよう努めた。 (R4)令和4年度に関しては、大規模な集積事業が5件あったため、それぞれの借り手となる法人の代表者等と土地所有者との調整に非常に気を配った。細かい調整を必要とされる場面も多々あり、その都度確認しながら進めた。 (R5)大規模な集積事業が3件あったため、代表者等と土地所有者との調整・事務処理に非常に気を配った。細かい調整を必要とされる場面も多々あり、その都度確認しながら進めた。
進行上の課題や問題点	(R3)大規模な集積の手続きを進めている集落があり、集落内において土地所有者等に説明が行われていたが、合意形成が取れず予定とおりに手続きが進まなかった。 (R4)大規模な集積を行う中で、集積の対象となる農用地について過去に別の事業で貸借が行われたままの状態であったりする農用地があり、事前にもう少し細かく点検を行うべきであったと感じた。 (R5)大規模な集積を行う中で、集積の対象となる農用地について細かく点検を行い、事前の調整等を行い事務をより円滑に行うことで事務負担を軽減できると感じた。
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	国営事業係
担当者	中川 英彰			25-5037	内線	3172

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[2]28.ほ場整備の推進				
②事業No. 事業名	No.292.国営緊急農地再編整備事業 亀岡中部地区				事業実施期間	H26	～	R8(予定)		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業	国補助率	66.66%	府補助率	17.00%			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

桂川右岸地域の未整備田を対象に国営緊急農地再編整備事業の導入により、土地基盤整備を広域的に取り組み、生産性の向上と農業経営の合理化や、担い手への農地の利用集積を促進し、耕作放棄地の解消・発生防止による優良農地の確保を図り、亀岡農業の再生に取り組みます。  
対象工区：本梅工区、佐伯工区、曾我部工区、千代川工区、桂川西工区、余部・安町工区

### ⑧活動指標（アウトプット指標）

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①換地作業 ②面整備(本梅工区、曾我部工区、千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区)	1,500,000,000	①換地作業 ②工事発注
	実績	①換地作業 ②面整備(本梅工区(西加舎)A=3.3ha、曾我部工区A=15.4ha)	1,500,000,000	①換地作業 ②工事発注
			達成度	90 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	7 %
R4	計画	①換地作業 ②面整備(本梅工区、曾我部工区) ③仮設、準備工事(桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,200,000,000	①換地作業 ②工事発注
	実績	①換地作業(千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区) ②面整備(本梅工区、曾我部工区) ③仮設、準備工事(桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,200,000,000	①換地作業 ②③工事発注
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	21 %
R5	計画	面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)	2,784,000,000	工事発注
	実績	①換地作業(千代川工区、余部・安町工区、桂川西工区) ②面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、千代川工区) ③準備工事(余部・安町工区)	2,784,000,000	①換地作業 ②③工事発注
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	59 %
R6	計画	面整備(本梅工区、曾我部工区、桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)		工事発注
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%
R7	計画	①換地処分(本梅工区) ②面整備(曾我部工区、桂川西工区、余部・安町工区、千代川工区)		①換地作業 ②工事発注
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標（アウトプット指標）の具体的な考え方 千代川工区、余部・安町工区においても換地計画原案の同意徴集が完了し、現在、桂川西工区、千代川工区においてはほ場整備工事が発注されている。今後、余部・安町工区についても工事発注予定である。また、桂川西工区以外については、埋蔵文化財調査との調整を図りながら早期の工事完成に努める。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①工事未着手工区の早期の工事発注。 ②亀岡中部地区の早期の工事完成。	①換地計画原案の同意徴集 100% ②亀岡中部地区 工事完成率 100%
R3	実績 ①換地計画原案作成に向けた従前地調査の実施。 ②工事完了実績(8.3ha)	①従前地調査作業 90% ②全体の工事完成率 33%
R4	実績 ①換地計画原案の作成、同意徴集(4工区/6工区) ②工事完了実績(25.4ha)	①換地計画原案同意徴集率 67% ②全体の工事完成率 42%
R5	実績 ①換地計画原案の作成、同意徴集完了(6工区/6工区) ②工事完了実績(36.3ha)	①換地計画原案同意徴集率 100% ②全体の工事完成率 52%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	工事未着手工区（3工区）において換地計画原案の同意徴集が全て完了した。 現在、桂川西工区、千代川工区において工事発注済みであり、今後、余部・安町工区においても工事発注の予定であるので、早期の完成に向けて地元役員と協力して取組んでいく。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	国営事業係
担当者	中川 英彰			25-5037	内線	3172

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②28.ほ場整備の推進				
②事業No.事業名	No.293.農地中間管理機構関連農地整備事業 神地地区				事業実施期間	令和3年度 ~ 令和10年度				
③新規・継続	継続	④事業区分	補助事業	国補助率	62.5%	府補助率	20.0~27.5			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標


### ⑦事業の概要及び目的

当該地区については、中山間地域であり、狭小な農地、道水路も未整備の状態であるため営農の機械化が進まず、農業者も高齢化が進んでいるため、農地が荒廃の危機にあります。今回、区画整理を実施することで、区画形状の拡大、農道及び排水路の整備を行うことで、農業生産性の向上を図るとともに、担い手への集積を進める。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①実施計画策定 ②換地等調整	12,000,000
	実績	①実施計画策定(現地調査、基準点測量) ②換地等調整(登記簿調査、公図調査等)	1,250,000
		達成度	10%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	1%
R4	計画	①実施計画策定 ②換地等調整	11,700,000
	実績	①実施計画策定 ②換地等調整	7,931,000
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	7%
R5	計画	実施設計、境界確定	0
	実績	土地改良法手続き、事業採択申請	0
		達成度	100%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	17%
R6	計画	実施設計、境界測量、換地計画原案作成	60,000,000
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%
R7	計画	ほ場整備工事	216,000,000
	実績		
		達成度	%
		達成度(R3年度~R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方  
実施計画、換地計画等、事業計画期間内での整備を目指して、行政関係機関並びに地元関係役員と協議、調整を進めていく。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	当該地区の工事完成	工事完成 100%
R3	実績 ①現地調査、基準点測量等の実施 ②登記簿調査、公図調査等の実施	工事完成 0%
R4	実績 ①調査設計業務、測量業務、環境調査等の実施 ②換地計画素案の作成等の実施	工事完成 0%
R5	実績 土地改良法手続き、事業採択申請	工事完成 0%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の取組みの達成度を上げるためには、早期の実施計画、換地計画の策定を行う。このためには、地元役員と関係機関が協力し、課題解決に向けて取り組んでいく。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	課	農業委員会事務局	係	
担当者	森川 寿文	直通	25-5059	内線	4132

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②29. 耕作放棄地の利用促進				
②事業No.事業名	294.農地パトロール調査				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	定額	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

農業者の高齢化や担い手不足により、農地の保全と有効利用が年々困難になり、遊休荒廃化の危機が進行しています。国の施策である農地の有効活用を図るためには、農地の現状を的確に把握した上で、所有者への意向確認を行い、各地域の実情に応じたきめ細かな対策を地域の農業者、農業団体と力をあわせて行う必要があります。上記のため、農地法第30条で規定された「利用状況調査」を兼ね、農地パトロール調査を実施するものです。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回
	実績	農地パトロール調査の実施	1,219,051	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回
	実績	農地パトロール調査の実施	1,321,816	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回
	実績	農地パトロール調査の実施	1,116,286	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	農地パトロール調査の実施	1,091,226	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方      耕作放棄地解消に向け、毎年度、8月頃に農地パトロール調査を実施する。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市内の耕作放棄地の解消	年間 解消面積 1ha
R3	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 4ha
R4	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 5ha
R5	実績 市内の耕作放棄地の解消	解消面積 6ha
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	令和3年度から令和7年度の5年間にかけて、毎年1ha、5年間で計5haの耕作放棄地の解消を目指す。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	市内の全農地を対象に農地パトロール調査を実施し、今後の対応について、農業関係団体（営農・農家組合、土地改良区）等と協議調整を行い、耕作放棄地の所有者等に今後の利用意向を確認するため、調査書を送付し、農地中間管理事業の利用を希望される所有者等に対しては、農地中間管理機構に情報提供しました。また、農地に復元することが困難な農地は非農地判断し、耕作放棄地の減少に努めました。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	土地改良係
担当者	坂根 さなえ			25-5183	内線	3175

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	②30. 農業用施設の維持管理の促進 ②32. 自然災害などに対する意識の啓発			
②事業No.事業名	295.298.土地改良施設整備事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	市の事業外		国補助率	0%	府補助率	0%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>									

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

地域の活動組織による農地や水路などの施設の適正な管理体制を強化し、維持管理及び整備改修の促進を図る。  
京都府土地改良事業団体連合会が実施している土地改良施設の適正化事業や会員支援事業に係る要望量の調査及び施設診断等に関する地元支援。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等) 適正化事業及び会員支援事業 (次年度要望量調査等)
	実績	25,332,996円 (市負担無し)	施設診断(10箇所実施) 適正化事業(3箇所実施) 会員支援事業(11箇所実施)
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		20%	
R4	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等) 適正化事業及び会員支援事業 (次年度要望量調査等)
	実績	4,393,125円 (市負担無し)	施設診断(14箇所実施) 適正化事業(1箇所実施) 会員支援事業(2箇所実施)
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		40%	
R5	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等) 適正化事業及び会員支援事業 (次年度要望量調査等)
	実績	25,613,104円 (市負担無し)	施設診断(13箇所実施) 適正化事業(3箇所実施) 会員支援事業(1箇所実施)
	達成度		100%
達成度(R3年度～R7年度累積)		60%	
R6	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等) 適正化事業及び会員支援事業 (次年度要望量調査等)
	実績		
	達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	農業用施設の維持管理及び整備補修に係る京都府土地改良事業団体連合会実施事業(施設診断、適正化事業及び会員支援事業)に関する取りまとめ等	施設診断(希望施設の調査等) 適正化事業及び会員支援事業 (次年度要望量調査等)
	実績		
	達成度		%
達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 農業用施設の管理団体等の京都府土地改良事業団体連合会実施事業に関する要望量をまとめ、施設診断により土地改良施設の状況を把握し、計画的に整備改修を進める。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	京都府土地改良事業団体連合会亀岡支部の活動として総会を年2回、委員会を年2回、監査を年1回開催し、農業用施設の管理団体等との連携を図る。	総会の開催(年2回) 委員会の開催(年2回) 監査の開催(年1回)
R3	実績 総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R4	実績 総会の開催(7月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(7月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R5	実績 総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)	総会の開催(8月・2月) 委員会の開催(7月・2月) 監査の開催(7月)
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	農業用施設の管理団体等の要望を調査し計画的に整備改修を進めることが必要であるため、日常から管理団体等と連携を図る。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	土地改良係
担当者		森 大城	直通	25-5183	内線	3175

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	31 防災減災対策の推進				
②事業No.事業名	296.農村地域防災減災事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	100%	府補助率	0%			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

「防災重点農業用ため池に係る防災工事等の推進に関する特別措置法」に基づき、防災重点農業用ため池の劣化状況評価を実施すると共に、農業用ため池の改修促進による安全性の向上と長寿命化を進め、災害リスクの軽減を図る。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	5,924,600	32箇所
	実績	防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	5,924,600	32箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	①防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施 ②農業用ため池の改修計画の策定(調査測量設計業務の実施)	①16,555,000 ②20,009,000	①66箇所 ②1箇所
	実績	①防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	①14,191,100	①66箇所
		達成度		50 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		30 %
R5	計画	②農業用ため池の改修計画の策定(調査測量設計業務の実施)	20,009,000	1箇所
	実績	②農業用ため池の改修計画の策定(調査測量設計業務の実施)	20,009,000	1箇所
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		50 %
R6	計画			
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	③農業用ため池の廃池工事	随時	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	劣化状況評価の結果を基に防災重点農業用ため池の整備計画を立案し、防災重点農業用ため池の整備を進める。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	防災重点農業用ため池の整備計画の立案を行い、整備を進める。	劣化状況評価の実施 100% 計画立案、整備 30%
R3	実績 防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施	劣化状況評価の実施 30%
R4	実績 防災重点農業用ため池の劣化状況評価の実施、計画立案	劣化状況評価の実施 100%
R5	実績 農業用ため池の改修計画の策定（調査測量設計業務の実施）	調査測量設計業務の実施 100%
R6	実績	
R7	実績 農業用ため池の廃池工事	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の取組みの達成度を上げるためには、早期の計画立案、整備実施が必要であるが、事業完了までは長期間となるため、計画立案、整備事業実施箇所を成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農地整備課	係	土地改良係
担当者	花房 英璃沙			25-5183	内線	3174

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	② 32.自然災害などに対する意識の警告				
②事業No.事業名	297.農業水路等長寿命化・防災減災事業				事業実施期間	H30		～	R5	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	100%		府補助率	0%	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック) <input type="checkbox"/>										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

安心安全マップ(ハザードマップ)を作成し、ため池決壊時における氾濫区域及び、避難場所や避難経路の情報共有を行い、意識の啓発を図る。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	23,804,000	22池 (115池中69池実施済)	
	実績	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	8,656,000	8池 (115池中77池実施済)	
		達成度		36 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		17 %	
R4	計画	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成(R3残池)	15,148,000	14池(115池中77池実施済)	
		防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	15,000,000	12池(115池中77池実施済)	
	実績	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成(R3残池)	15,148,000	14池(116池中91池実施済)	
		防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	14,465,000	12池(116池中104池実施済)	
		達成度	100 %		
		達成度(R3年度～R7年度累積)	69 %		
R5	計画	防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	15,000,000	12池(116池中104池実施済)	
		防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成	14,465,000	12池(116池中116池実施済)	
	実績	達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		100 %	
R6	計画				
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画				
	実績	達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	現地踏査により、浸水想定範囲を確定させる。また、安心安全マップ(ハザードマップ)の完成を目指し、土地改良区や自治会と調整し、ワークショップを開催する。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	全防災重点農業用ため池の安心安全マップの作成・配布	100%
R3	実績 防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成・配布	67%
R4	実績 防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成・配布	90%
R5	実績 防災重点農業用ため池の安心安全マップ(ハザードマップ)の作成・配布	100%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、ワークショップの地元調整や安心安全マップ(ハザードマップ)を配布を早期に行う。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	小柳津 雄介			25-5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[2]33. 家畜伝染病への対応				
②事業No.事業名	299.家畜伝染病の予防				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	-	府補助率	-		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に具体的な対策を	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### ⑦事業の概要及び目的

鳥インフルエンザや豚熱について、日常から京都府との確実な情報共有を行い、万が一発生した場合の被害を最小限に抑制できるよう、京都府との連携による対応体制の構築を強化します。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%
R7	計画	①小規模家きん飼養者巡回の実施(南丹家畜保健衛生所、南丹広域振興局と共同) ②特定家畜伝染病予防接種事業の実施	②231,000	①年1回 ②年1回
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方  
 毎年10月ごろ、京都府と共同で養鶏場を巡回し、必要に応じて指導することで鳥インフルエンザの予防に繋げる。  
 肉牛・乳牛農家が実施する予防接種に係る費用の一部を補助することで、伝染病の発生を予防する。  
 近隣の都道府県で鳥インフルエンザ・豚熱等の家畜伝染病が発生した場合は、京都府との情報共有を確実にし、必要な対策を行う。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R3	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R4	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R5	実績 亀岡市内での鳥インフルエンザ発生件数	0件
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	近隣の都道府県で鳥インフルエンザ等が発生した場合、京都府との情報共有を徹底し、その後の対応についての協議を行うことになる。万が一亀岡市内で発生した場合の対策を確認するとともに、亀岡市内への持ち込みを防ぐために必要な対策を京都府と協力して行う。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 南丹家畜保健衛生所や南丹広域振興局が定期的に発行する、日本全国で発生する家畜伝染病の情報を確認し、京都府近隣で発生した場合などには、十分な危機感を持って京都府との連携を密にする。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	山末 達也			直通	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[3]34. 水田を有効に活用した農業の多様化			
②事業No.事業名	300. 亀岡地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンの策定、経営所得安定対策等事務事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	-	府補助率	10/10		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

米の販売戦略や需要予測に基づき、生産者・生産団体が、主体的に取組む生産計画の策定と地域条件を活かした農地の有効利用を促進します。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,267,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,266,120	策定 年1回 変更 年1回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,260,299	策定 年1回 変更 年2回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,527,049	策定 年1回 変更 年2回	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			60 %
R6	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	亀岡地域農業再生協議会水田収益力強化ビジョンの策定・変更	2,285,000	策定 年1回 変更 年1回	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

### 活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方

毎年度、策定している水田収益力強化ビジョンの策定・変更実績を、定量的な活動指標とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	水田面積に対する、主食用水稲作付率	60%以下
R3	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	61.23%
R4	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	59.71%
R5	実績 水田面積に対する、主食用水稲作付率	58.37%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	当該事業の目的が達成されるためには、水田における転作面積を確保することが必要であるため、主食用水稲の作付率の設定を定量的な成果指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3) 毎年11月頃に開催している亀岡地域農業再生協議会総会において、各営農組合代表に対し次年度の主食用水稲の作付率目標を提示し、次年度の作付配分の協力を依頼します。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

# 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者	荒美 大作			直通	25-5036	内線 3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	③35. 亀岡産農産物の高付加価値化 ④38. 堆肥の活用		
②事業No.事業名	301.305.有機農業推進事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	新規	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

亀岡市元気農業プランに基づき、有機農業などの環境にやさしい循環型農業への支援を行います。耕種農家と畜産農家との連携による畜産堆肥の活用促進、化学農薬及び肥料を使用しない有機農業の推進を通じ、将来世代にわたり持続可能な農業を構築し、農業生産者の所得向上と自然環境の保全の両立を図ります。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	①有機JAS認証取得支援制度創設 ②保育所・子ども園給食への有機農産物提供開始	714,595	①②ともに開始
	実績	①有機JAS認証取得支援制度創設、運用開始(助成件数 5件) ②保育所・子ども園給食への有機農産物提供開始(3園)	465,980	①創設 ②開始
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	20 %
R4	計画	①市立小学校の給食への有機米提供開始 ②有機農業推進実施計画策定(R5～7)	7,074,000	①1校 ②策定
	実績	①保津小学校の給食への有機米提供(74回) ②有機農業推進実施計画策定(R5～9)	9,510,954	①1校 ②策定
			達成度	100 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	40 %
R5	計画	①小学校・保育所・子ども園給食への有機農産物提供体制の拡充 ②有機JAS認証者数増加	15,053,000	①2校・5園 ②10人
	実績	①有機米(保津小61回、全小学校21回、全保育所12回)、有機野菜(全小学校6回、保育所12回) ②有機JAS認証者数 7組	22,359,113	①18校・8園 ②7人
			達成度	85 %
			達成度(R3年度～R7年度累積)	95 %
R6	計画	①小学校・保育所・子ども園給食への有機農産物提供体制の拡充 ②有機JAS認証者数増加	36,828,000	①4校・7園 ②13人
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%
R7	計画	①小学校・保育所・子ども園給食への有機農産物提供体制の拡充 ②有機JAS認証者数増加		①6校・8園 ②16人
	実績			
			達成度	%
			達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	有機農業の市内への浸透を図る指標として、給食への有機農産物提供学校数・保育所・子ども園数及び市内での有機JAS認証取得者数を指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	小学校給食の使用米に占める有機米比率	毎年度対前年度比増
R3	実績 有機米づくりの試行実施	0%
R4	実績 保津小学校の給食への有機米提供(74回)	0.65%
R5	実績 小学校給食への有機米提供(保津小61回、全小学校21回)	16.47%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	有機農業推進の主要施策として学校給食への有機米提供増加を主要施策としていることから、小学校での有機米導入比率を指標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者	藤本 沙綾			直通	内線	3153

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	㉔35. 亀岡産農産物の高付加価値化		
②事業No.事業名	302. 農の6次産業化				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

亀岡産農産物の高付加価値化を目的として、「亀岡市元気農業プラン」に基づき、農業と商業、工業、観光産業などとの連携による6次産業化を推進します。生産者等の所得増だけでなく、生産者と消費者の交流の機会が増えることによる生産者や関連事業従事者の意欲維持・向上につながることを期待されます。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値
R3	計画	霧の芸術祭と連携した有機農産物のPR	2,736,000	2回
	実績	霧の芸術祭主催ボンボンマルシェでの有機農産物PR	2,559,159	2回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	イベントを通じた市内農産物のPR	2,985,827	3回
	実績	ボンボンマルシェでの市内農産物のPR、おばちゃんの料理塾の開催、アグリフェスタの開催、市内農産物を使用したスープレシピの開発	3,155,505	7回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	イベントを通じた市内農産物のPR	1,460,000	3回
	実績	トークカフェ、「食」にひと手間講座、食フェスの開催	1,409,990	5回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	イベントを通じた市内農産物のPR		3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	イベントを通じた市内農産物のPR		3回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	商業、観光、芸術分野と連携したイベント等への出展等により、本市産農産物のPRを行うことを指標とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	市内農産物を使った新商品開発件数	2件／年
R3	実績 市内農産物を使った新商品開発件数	2件
R4	実績 市内農産物を使った新商品開発件数	3件
R5	実績 市内農産物を使った新商品開発件数	2件
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	6次産業化により市内農産物の活用・消費拡大を目指すことが目標であることから、新商品開発件数を指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	山末 達也			直通	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]36. 特産品の生産振興				
②事業No.事業名	303.特産品振興事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率	-	府補助率	1/2		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

安全・安心な農産物の生産振興や品質向上によるブランドの確立など、消費者ニーズに対応できる生産・流通・販売システムの確立を支援します。また、ふるさと納税の返礼品として地元産品の活用を推進します。  
京野菜、丹波大納言小豆など京都丹波ブランド特産品の生産振興と販路拡大を図るため、関係機関等と連携し生産者を支援します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,170,000	780,000㎡	
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,285,135	856,757㎡	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			20 %
R4	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡	
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,373,128	915,419㎡	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			40 %
R5	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡	
	実績	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,270,885	947,257㎡	
		達成度			93.1 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)			58.6 %
R6	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	生産者支援、農家所得向上を目的とした特産品小豆生産の振興(作付面積の拡大)	1,365,000	910,000㎡	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	当該年度における、販売用小豆の作付面積を定量的な活動指標とする。
------------------------	----------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	ブランド産地の指定期間の更新 ・R3:京みず菜、京 夏ずきん、えびいも、祝の指定期間更新 ・R4:聖護院かぶ、丹波くりの指定期間更新 ・R5:賀茂なす、紫ずきん、聖護院だいこんの指定期間更新 ・R6:京みず菜、京 夏ずきん、えびいも、丹波くり、祝の指定期間更新 ・R7:聖護院かぶの指定期間更新	適宜更新
R3	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	京水菜、京 夏ずきん、えびいも、祝の指定期間の更新
R4	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	聖護院かぶの指定期間の更新
R5	実績 ブランド産地の指定期間の更新 (市内の京ブランド認証産品:京みず菜、賀茂なす、紫ずきん、京 夏ずきん、聖護院だいこん、聖護院かぶ、えびいも、丹波くり、祝)	賀茂なす、紫ずきん、聖護院だいこんの指定期間の更新
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	公益社団法人京のふるさと産品協会（ブランド認証事業）を通じて、府内産農林水産物のブランド認証事業を推進するため、生産から販売に至る一貫した取組を進める必要があることから、生産者団体の主体的な取組を基礎に、関係機関が有機的に連携しながら同事業の効率的な実施に努めます。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R3)京都農業協同組合と連携し、ブランド認証に必要な資料の収集、提出を行った。
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	営農推進係
担当者	小柳津 雄介			25-5035	内線	3152

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]37. 亀岡牛の安定供給体制の強化		
②事業No.事業名	304.畜産振興事業				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

### ⑥事業が目指すSDGsの目標

1 貧困をなくそう	2 気候変動に脅かされる	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう
10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさを守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう	

### ⑦事業の概要及び目的

食肉センターにおけるHACCP(Hazard Analysis and Critical Control Points:ハサップ)による衛生管理手法の導入や、と畜頭数の増加による亀岡牛の安定供給体制の強化を推進するため、老朽化した設備の修繕を進めるなどの取り組みにより亀岡牛ブランドのさらなる振興と消費拡大を図ります。さらに、畜産農家の飼養環境等の充実を図るため、畜産糞尿の処理を行う土づくりセンターの施設・機械を整備するとともに、有機農業やオーガニック農業などに使用できる堆肥を研究し、自然循環型農業における土づくりの実践に向けて取り組みます。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②12,248,000 ④700,000	①年10回②年1回 ③年2回④年1回
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②11,985,919 ④700,000	①年10回②年1回 ③年2回④年1回
	達成度			100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			20%
R4	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②33,015,000 ④700,000	①年4回②年1回 ③年2回④年1回
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②33,019,550 ④700,000	①年5回②年1回 ③年2回④年1回
	達成度			100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			40%
R5	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(農林業フェスタ(仮称)での周知活動)	②34,846,000	①年4回②年1回 ③年1回
	実績	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(食フェスタでの周知活動)	②33,101,035	①年4回②年1回 ③年1回
	達成度			100%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			60%
R6	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②12,248,000 ④700,000	①年4回②年1回 ③年2回④年1回
	実績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%
R7	計画	①HACCP推進会議の開催②と畜環境・体制の充実(設備修繕等の実施) ③亀岡牛ブランド広報活動(アグリフェスタ出店・肉フェスタでの周知活動)④肉フェスタの開催	②12,248,000 ④700,000	①年4回②年1回 ③年2回④年1回
	実績			
	達成度			%
	達成度(R3年度～R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 3か月に1回のペースで開催されるHACCP推進会議における協議を元に、優先順位の高いものから修繕等の取組を進めて亀岡牛の安定供給体制を強化する。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(肉フェスタ・アグリフェスタ)への来場者数	①830頭 ②6,000人
R3	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(肉フェスタ・アグリフェスタ)への来場者数	①742頭 ②5,000人
R4	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(肉フェスタ・アグリフェスタ)への来場者数	①722頭 ②6,000人
R5	実績 ①安定的な供給体制によると畜頭数の拡大 ②亀岡牛ブランド広報活動(食フェス)への来場者数	①648頭 ②3,500人
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡牛の安定的な供給体制強化の取り組みにおける成果として、と畜頭数の推移が明確な指標となることから、亀岡市食肉センターのと畜頭数を成果指標に設定した。 また、亀岡牛ブランドの振興にあたり、アグリフェスタと肉フェスタの2つのイベントが最も効果的に広報を行える機会であることから両イベントの来場者数を成果目標に設定した。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) 亀岡牛の安定的な供給体制強化のためには、関係者全員が一丸となって取組を進める必要があることから、HACCP推進会議において、食肉センター管理組合や中丹西保健所の職員と連携しHACCPの導入に向けて協議を行ってきた。 また、アグリフェスタにおける広報活動や肉フェスタの開催により亀岡牛のPRを行った。亀岡牛は府外でも高く評価され、需要に対して供給不足感があるため、「亀岡牛安定供給体制推進事業」で亀岡牛のと畜頭数に応じた額を助成するなど、必要な対策を取ってと畜頭数の確保と安定的な供給体制の確立を目指していく。
進行上の課題や問題点	(R4) 亀岡市食肉センターは建設から20年以上が経過し、様々な設備の老朽化が進んでいる。設備が故障すると畜への悪影響は避けられないため、HACCP推進会議における協議で設備修繕の優先順位をしっかりと確認し、必要な修繕を素早く行っていかなければならない。
変更した理由	
その他	(R5) 亀岡牛ブランド広報活動への来場者数がR4と比べて大きく減少しているが、これは、肉フェスタ・アグリフェスタの2イベントが食フェスとして1つのイベントに統合された影響による。なお、1イベントあたりの来場者数は増加している。

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	有機・食農推進係
担当者	藤本 沙綾			直通	内線	3154

①整理番号	章	6	節	4	具体的施策No. 施策名	[4]39. 農産物直売所の支援				
②事業No.事業名	306.食農ブランド事業				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	1/2	府補助率	-			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

### ⑥事業が目指すSDGsの目標



### ⑦事業の概要及び目的

地産地消を進めるための大切な拠点である「農産物直売所」を広く市内外の方々に知っていただき、度々足を運んでいただけるファンを増やすことが、結果として亀岡産農産物の消費拡大と生産者の所得向上につながるものと考えます。安全・安心な亀岡産農産物や直売所を知っていただくための機会として「アグリフェスタ」を開催し、情報発信につとめます。

### ⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	720,000	1回
	実績	「アグリフェスタ」の開催	720,000	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %
R4	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)	720,000	1回
	実績	「アグリフェスタ」の開催	720,000	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %
R5	計画	「食フェス」の開催(年1回)	1,200,000	1回
	実績	「食フェス」の開催(年1回)	1,200,000	1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %
R6	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%
R7	計画	「アグリフェスタ」の開催(年1回)		1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方 「アグリフェスタ」当日だけでなく、開催後に直売所にも実際に足を運んでいただけるような朝市ファンを増やすため、直売所マップの配布やスタンプラリーの開催など今後につながる手法を工夫しながら、年1回開催することを目標とします。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	参加者アンケート結果による「今後直売所を利用したい」の割合	50%
R3	実績 参加者アンケート結果による「今後直売所を利用したい」の割合	43%
R4	実績 参加者アンケート結果による「今後直売所を利用したい」の割合	69%
R5	実績 参加者アンケート結果による「非常に満足・満足」の割合	94%
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地産地消の取り組みを進め、亀岡産農産物の消費拡大と農業者の所得向上につなげるためには、「アグリフェスタ」当日だけでなく開催後に直売所に足を運んでいただくことが大切であることから、「今後直売所を利用したい」と思われる参加者の割合を成果指標とします。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	岡本 英明			25-5094	内線	3156

①整理番号	章	6	節	4 5	具体的施策No. 施策名	⑤40. 有害鳥獣捕獲の推進 ②45. 有害鳥獣捕獲による森林被害対策の推進			
②事業No.事業名	307.312.鳥獣対策事業				事業実施期間	R3	～	R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	補助	国補助率	40%	府補助率	50%		
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)									

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

鳥獣の保護と自然との調和を基本に、農林水産物被害及び生活環境被害を防ぐため、亀岡市有害鳥獣対策協議会、亀岡猟友会及び近隣市町と連携を図り、駆除期間を定めて計画的に有害鳥獣を捕獲・駆除する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	計画的な駆除の実施	10,855,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計627頭羽	
	実績	計画的な駆除の実施	6,449,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計411頭羽	
				達成度	60 %
				達成度(R3年度～R7年度累積)	12 %
R4	計画	計画的な駆除の実施	10,765,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計623頭羽	
	実績	計画的な駆除の実施	9,926,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計530頭羽	
				達成度	92 %
				達成度(R3年度～R7年度累積)	31 %
R5	計画	計画的な駆除の実施	10,685,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計619頭羽	
	実績	計画的な駆除の実施	15,851,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計826頭羽	
				達成度	148 %
				達成度(R3年度～R7年度累積)	60 %
R6	計画	計画的な駆除の実施	10,605,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計615頭羽	
	実績				
				達成度	%
				達成度(R3年度～R7年度累積)	%
R7	計画	計画的な駆除の実施	10,505,000	大型鳥獣捕獲頭数 合計610頭羽	
	実績				
				達成度	%
				達成度(R3年度～R7年度累積)	%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	農作物被害をもたらす有害鳥獣の捕獲頭数を定量的な活動指標とする。
------------------------	----------------------------------

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	農作物被害の軽減(農作物被害金額)	25,000,000円
R3	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	28,585,569円
R4	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	16,821,802円
R5	実績 農作物被害の軽減(農作物被害金額)	27,377,052円
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	亀岡市有害鳥獣対策協議会、亀岡猟友会及び近隣市町と連携し、農林水産物及び生活環境被害の防除・軽減することが重要と考え、農作物被害の被害額を定量的な成果目標とする。
-----------------------	---

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	菱田 尚志			25-5094	内線	3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	141. 森林整備の促進		
②事業No.事業名	308.森林整備事業(森林整備の推進)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林には、間伐や植林を適切に行うことで二酸化炭素の吸収効果を高めたり、地中にはりめぐらせた樹木の根により、土壌を斜面につなぎ止める能力や土壌の流出を抑え、土砂崩れや土砂災害防止などの多面的機能があります。森林整備の推進により、森林の健全な成長促進と良好な生活環境の確保を推進します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	森林整備事業補助金の交付	1,348,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	1,230,832	2箇所	
		達成度			100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R4	計画	森林整備事業補助金の交付	1,813,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	0	0箇所	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R5	計画	森林整備事業補助金の交付	1,813,000	2箇所	
	実績	森林整備事業補助金の交付	0	0箇所	
		達成度			0 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)			20 %
R6	計画	森林整備事業補助金の交付	1,813,000 3,970,000	2箇所	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%
R7	計画	森林整備事業補助金の交付	1,813,000	2箇所	
	実績				
		達成度			%
		達成度(R3年度~R7年度累積)			%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方      間伐等の施策箇所を活動指数とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	10ha
R3	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	11.9ha
R4	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	0ha
R5	実績 間伐・植栽・保育等の森林整備を行った面積	0ha
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	間伐等の施業面積を成果指数とする。
-----------------------	-------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	(R5)事業主体(補助先)の都合により当年度に予定していた森林整備が中止となり執行ができなかった。



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	菱田 尚志			直通	内線	3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	142. 魅力的な里山の再生・整備の推進				
②事業No.事業名	309.森林整備事業(里山の再生・整備)				事業実施期間	R3	～	R7		
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率		府補助率			
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)										

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林ボランティアや緑の少年団、NPOなど森づくりに主体的に取り組む活動団体の支援充実を図り、環境保全活動を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
	実績	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	森林保全の普及啓発等を行う活動団体への補助	670,000	森林ボランティア3団体 緑の少年団・緑の募金	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方      森林ボランティアや緑の少年団、NPO等の補助団体数を活動指数とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R3	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R4	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R5	実績 森林の公益的機能、普及啓発等の活動を行っている団体数	5団体
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	国内産材の価格低迷と経費上昇で林業活動は停滞しているところであり、長期的な森林保全活動を行うボランティア団体等の数を目標指数とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	林務・鳥獣対策係
担当者	菱田 尚志			直通	25-5094	内線 3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	□43. 林業・森林保全の担い手育成		
②事業No.事業名	310.森林整備事業(担い手育成)				事業実施期間	R3	～	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	補助		国補助率		府補助率	定額
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林組合や市内の林業経営体の活動を支援するとともに、経営基盤や組織の強化を促進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	686,312	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		20 %	
R4	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	619,359	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		40 %	
R5	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	619,506	2事業	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		60 %	
R6	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	
R7	計画	林業就業者の退職金助成、新規就労者支援、就労環境改善支援	742,500	3事業	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度～R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方      森林組合等への支援事業数を活動指数とする。

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	林業就労者数	7人
R3	実績 林業就労者数	6人
R4	実績 林業就労者数	6人
R5	実績 林業就労者数	6人
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	持続可能な林業を行っていくために林業就労者の離職を抑制し、新規就労者を獲得することを目標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	農林振興課	係	森林・鳥獣対策係
担当者	菱田 尚志			25-5094	内線	3156

①整理番号	章	6	節	5	具体的施策No. 施策名	□44. 森林経営管理制度の運用の推進		
②事業No.事業名	311. 森林整備事業(森林経営の集積化)				事業実施期間	R3	~	R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-	
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)								

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

森林所有者と担い手をつなぐ仕組みを構築し、森林の経営を確保する森林経営管理制度の運用を推進する。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	意向調査実施計画の策定、集積計画の策定	16,349,000	
	実績	意向調査実施計画の策定、集積計画の策定	8,470,000	
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	集積計画策定	9,000,000	
	実績	森林経営管理権森林調査	4,070,000	
		達成度		33 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		27 %
R5	計画	集積計画策定	9,000,000	
	実績	森林経営管理権森林調査	4,994,000	
		達成度		33 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		33 %
R6	計画	集積計画策定	9,000,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%
R7	計画	集積計画策定	9,000,000	
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	意向調査を行い、森林所有者から森林を預かり受ける集積計画の件数を活動指数とする。
------------------------	--

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	集積計画策定面積	50ha
R3	実績 集積計画策定面積	89ha
R4	実績 集積計画策定面積	89ha
R5	実績	
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	集積計画を策定した面積を成果指数とする。
-----------------------	----------------------

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	
変更した理由	
その他	

## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜			25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	6	具体的施策No. 施策名	<input type="checkbox"/> 46.地元雇用の促進 <input type="checkbox"/> 47.人材確保の促進	
②事業No.事業名	313.雇用啓発事業				事業実施期間	R3 ~ R7	
③新規・継続	継続	④事業区分	単独	国補助率	-	府補助率	-
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)							

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地元雇用や人材確保の促進を目的として、企業座談会を開催し雇用に関する情報共有を行うほか、雇用に関する情報発信を行います。

⑧活動指標(アウトプット指標)

取組		事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	97,560	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %
R4	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	0	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %
R5	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績	企業座談会の開催	0	年1回
		達成度		100 %
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %
R6	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%
R7	計画	企業座談会の開催	88,000	年1回
	実績			
		達成度		%
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	市内立地企業との意見交換及び情報共有を目的として開催する企業座談会の開催実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	亀岡市地域の有効求人倍率	1.0
R3	実績 亀岡市地域の有効求人倍率（令和4年1月）	0.71
R4	実績 亀岡市地域の有効求人倍率（令和5年1月）	0.75
R5	実績 亀岡市地域の有効求人倍率（令和6年1月）	0.72
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	地域雇用の安定化を目的として、亀岡市地域の有効求人倍率を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	
進行上の課題や問題点	(R3)新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、有効求職者数が有効求人数を上回る状況が続いており、事業者側の厳しい経営状況が課題であると考えられる。
変更した理由	
その他	



## 第5次亀岡市総合計画 進行管理調書

主管室・部/課/係	室・部	産業観光部	課	商工観光課	係	商工振興係
担当者	岡部 皓喜			25-5033	内線	3113

①整理番号	章	6	節	6	具体的施策No. 施策名	②48.就労相談の充実 ③49.安定した雇用の促進
②事業No.事業名	314.就労支援事業				事業実施期間	R3 ~ R7
③新規・継続	継続	④事業区分	単独		国補助率	- 府補助率 -
⑤広域連携の取組 (該当する場合はチェック)						

⑥事業が目指すSDGsの目標



⑦事業の概要及び目的

地域雇用の安定化を目的として、就職に関する情報発信や就職相談会を実施します。

⑧活動指標(アウトプット指標)

		取組	事業費(円)	(活動)指標値	
R3	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	18,150	年6回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		20 %	
R4	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	9,460	年6回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		40 %	
R5	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績	就職個別相談会の開催	11,110	年6回	
		達成度		100 %	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		60 %	
R6	計画	就職個別相談会の開催	30,000	年6回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	
R7	計画	就職個別相談会の開催		年6回	
	実績				
		達成度		%	
		達成度(R3年度~R7年度累積)		%	

活動指標(アウトプット指標)の具体的な考え方	京都ジョブパークやなんたん地域若者サポートステーションなどの関係機関と協力し実施する就職個別相談会の開催実績を定量的な活動指標とする。
------------------------	---

⑨成果指標（アウトカム指標）

指標		(成果)指標値
期間を通じた目標	就職個別相談会の参加者数	20人/年
R3	実績 就職個別相談会の参加者数	6人/年
R4	実績 就職個別相談会の参加者数	21人/年
R5	実績 就職個別相談会の参加者数	16人/年
R6	実績	
R7	実績	
令和7年度における達成度		%

成果指標（アウトカム指標）の具体的な考え方	就職困難者を支援するために開催する就職相談会の参加者数を定量的な成果指標とする。
-----------------------	--

⑩達成度を上げるために工夫した点や改善した点・進行上の課題や問題点・変更した理由など

達成度を上げるために工夫した点や改善した点	(R4) 亀岡市HPだけでなく亀岡市公式LINEでも広報を行い、周知に努めた。
進行上の課題や問題点	(R3) 就職困難者に対する情報発信の方法を検討する必要がある。
変更した理由	
その他	